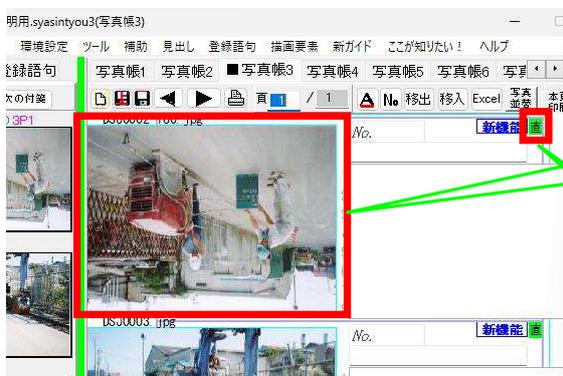


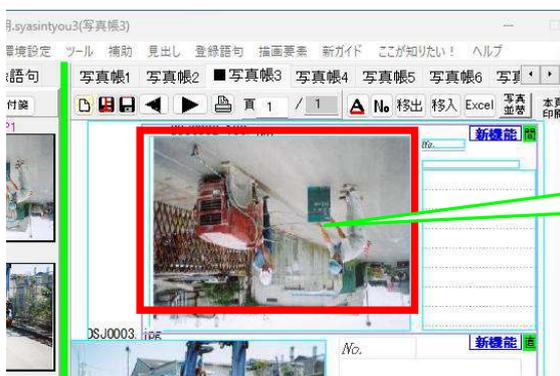
# 「かんたん工事写真帳3」の描画要素の一つである画像に関する操作説明

## 貼り付けた写真が逆さに表示された場合の修正方法



工事写真帳に工事写真を貼り付けた時にこのように逆さに表示された場合の修正方法を以下で説明します。

まず、間接入力モードにするためにここをクリックします。



間接入力モードになったらここで右クリックします。



<画像特性設定>画面が表示されました。この画面では、画像の回転、切り抜き、明暗調整などのことができます。

今は、【元画像を時計方向に180度回転】をクリックします。



工事写真が逆さでなくなったので【OK】ボタンをクリックします。

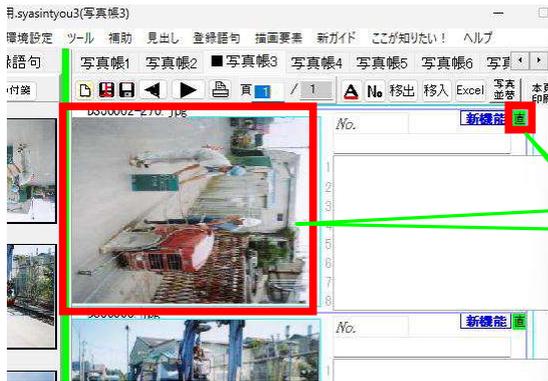




上記操作で、このように  
工事写真が正常に表示され  
るようになりました。

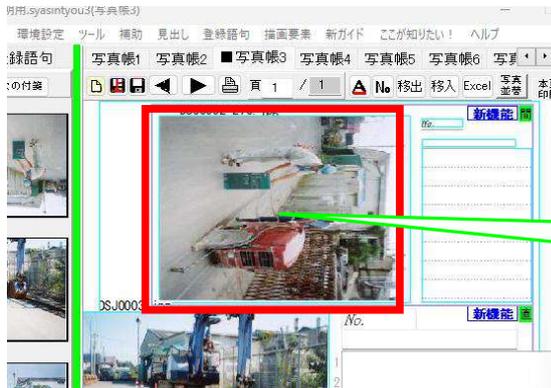
修正完了

# 貼り付けた写真が横向きに表示された場合の修正方法



工事写真を貼り付けた時にこのように横向きに表示された場合の修正方法を以下で説明します。

間接入力モードに切り替えるために、先ずここをクリックします。



間接入力モードになったらここで右クリックします。



<画像特性設定>画面が表示されましたので、【元画像を時計方向に 270度回転】をクリックします。

その上で【OK】ボタンをクリックします。

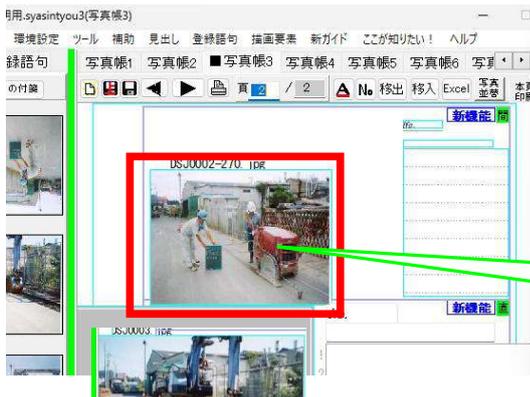


写真の向きは正しくなりましたが、異常な縦横比で写真が表示されていますので、再度、ここで右クリックします。



今までは  
**【現画像通りにストレッチ】**  
 が選択されていましたが、  
**【元写真の縦横比維持】**  
 に選択されている所を変えます。

その上で  
**【OK】 ボタン**  
 をクリックします。



縦横比は修正されましたが、画像のサイズと表示位置が不適切ですので、マウスを画像の中に移動します。すると、マウス形状が  
 +  
 に変わりますので、これを確認した上で、画像をドラッグして上に上げます。



つぎにマウスを画像の右下隅に移動させます。すると、マウス形状が、両端に矢印が付いた小さな直線に変わりますので、その状態になったら、クリックした後に指を上げない方法でそこをクリックします。

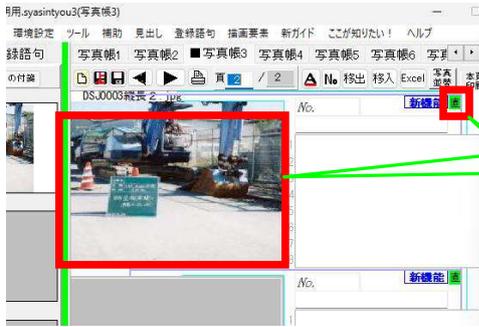
指でマウスを押し続けたまま、右下に移動させた後、適当な位置で指を上げます。



以上の操作で写真が正しく表示されました。

**修正完了**

# 写真が縦や横に膨らんで表示された場合の修正方法



この写真の場合は、写真が横に膨らんでします。

この異常な表示状態を修正するため、先ずここをクリックします。



間接入力モードに切り替りました。  
この表示状態になったら画像の所で右クリックします。

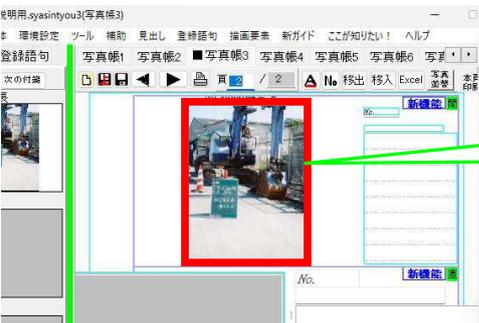


<画像特性設定>画面が表示されました。  
今までは、  
【現画像通りにストレッチ】  
が選択されていました。



選択されている所を、  
【元写真の縦横比を維持】  
に変えます。

その上で  
【OK】ボタン  
をクリックします。

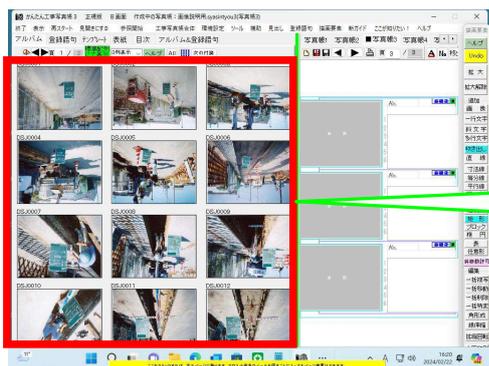


このように写真が正しく表示されるようになりました。

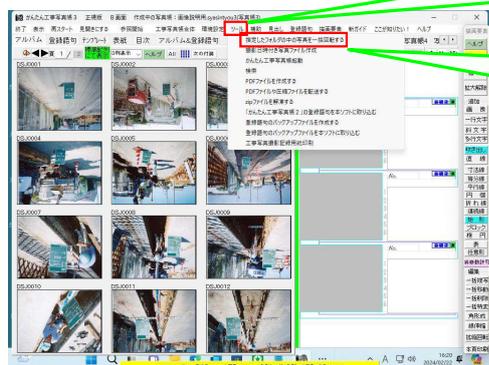
修正完了

# 指定したフォルダの中の写真を一括回転させる方法

多数の写真がこのように逆さになっていたり、横向きになっていたりする場合は、前述の方法で貼り付けた後に一枚一枚修正するのは手間が掛かりますので、前以てすべての写真を下記の方法で一括回転させます。

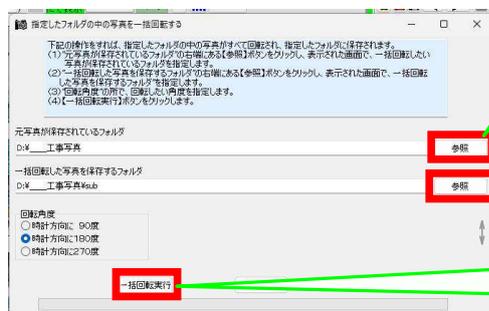


まず、画面上の【ツール】をクリックします。



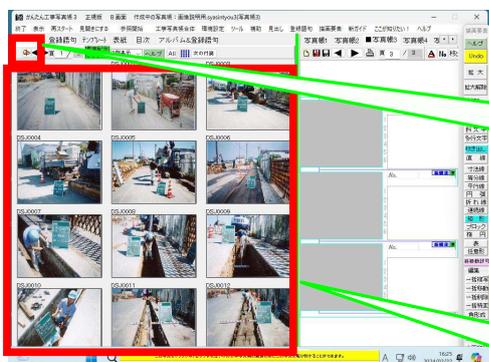
次に【指定したフォルダの中の写真を一括回転する】をクリックします。

表示されたこの画面で、まず、このボタンをクリック、一括回転の対象となる写真が保存されているフォルダを指定します。



次に、このボタンをクリックして、一括回転された写真を保存するフォルダを指定します。

その上で、【一括回転実行】ボタンをクリックします。



このボタンをクリックし、表示された画面で、一括回転された写真が保存されたフォルダを指定します。

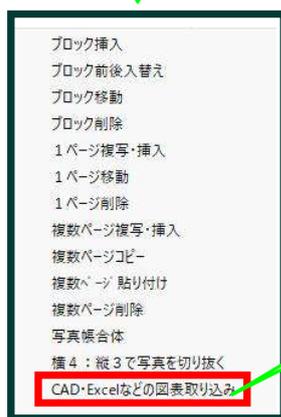
すると、このように一括回転された写真が一覧表示されますので、この状態になったら、工事写真帳への写真の貼り付けを開始します。

一括回転完了

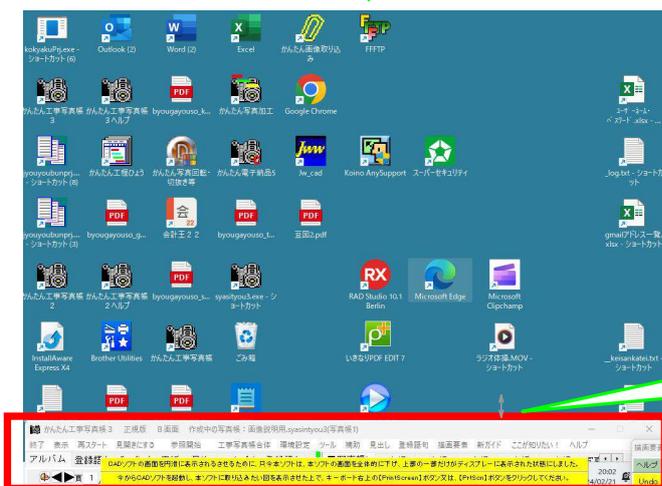
# 工事写真帳に豆図を追加する方法 その1



工事写真帳が直接入力モードで表示されている状態で、その写真の所で右クリックします。

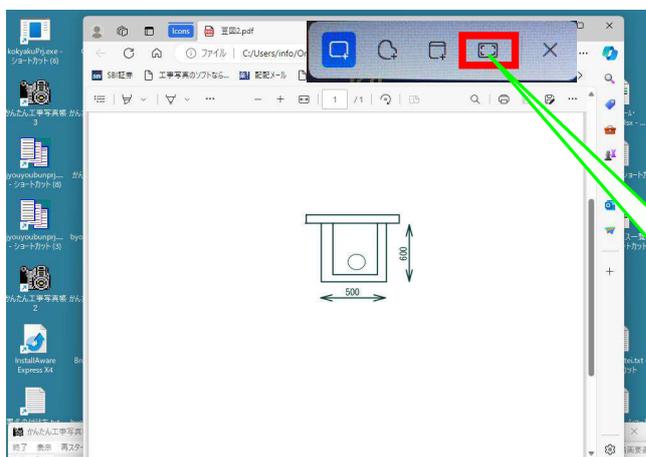


表示されたメニューの中の【CAD・Excelなどの図表取り込み】をクリックします。



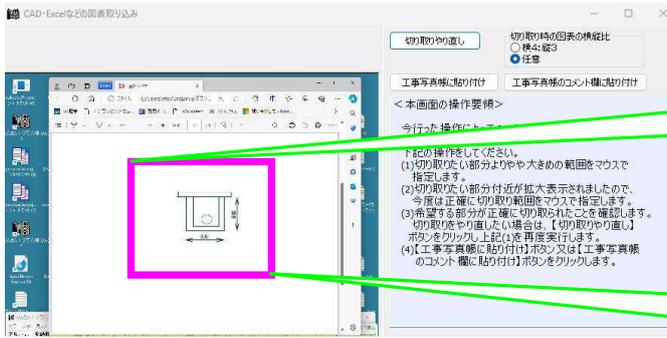
すると、「かんたん工事写真帳 3」の画面は、このように下方に移動し殆どその画面が見えなくなりました。

このような状態になったら、CADやExcelを起動し、この画面に図や表を表示させます。



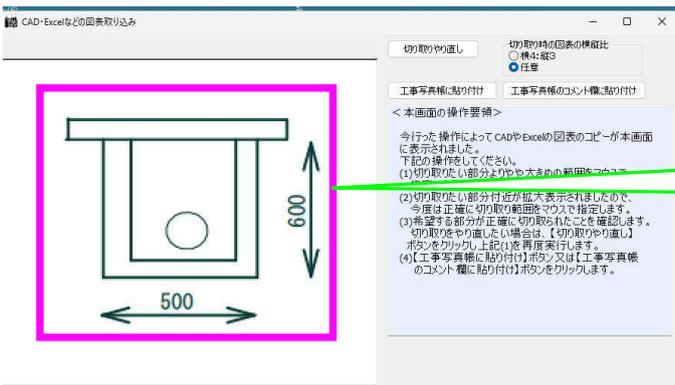
図や表が表示されている状態になったら、キーボードの右上にある【Print Screen】とか【PrintScr】とか【Prt Sc】とかと表示されているキーを押します。

すると、このボタンが表示されますので、ここをクリックします。

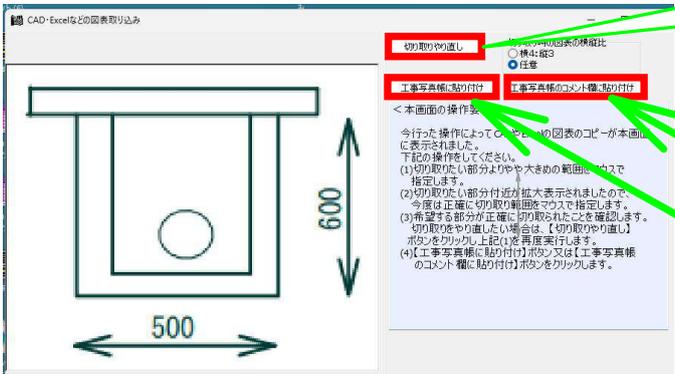


すると、表示状態がこのようになりますので、切り取りたい四角形領域の左上角をクリックした後も指を上げない方法でクリックします。

そのまま、指を上げずに、切り取りたい四角形領域の右下角にマウスを移動し、それをし終わったら指を上げます。



上記操作で、大まかに豆図にしたい部分が切り取られましたが、更に厳密に切り取りため、上記と同じ操作を再びします。



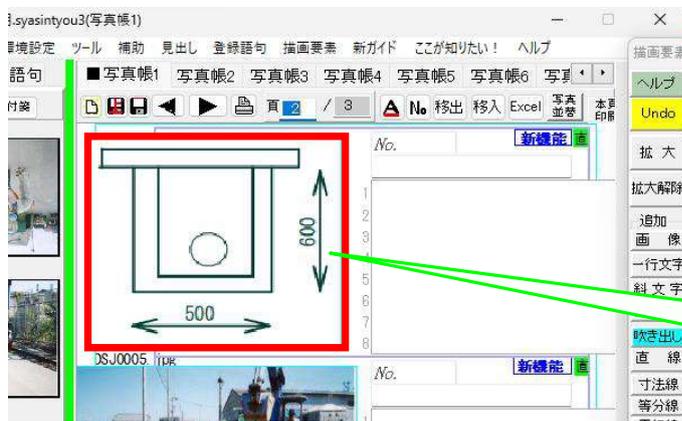
切り取りがうまくできなかった場合にはこの【切り取りやり直し】ボタンをクリックし、切り取りを初めからやりなおします。

うまく切り取りすることができたら、この【工事写真帳のコメント欄に貼り付け】か【工事写真帳に貼り付け】のボタンをクリックします。



【工事写真帳のコメント欄に貼り付け】のボタンをクリックした場合は、今まで直接入力モードであった工事写真帳が自動的に間接入力モードになり、ここに豆図が追加されました。





なお、先程の画面で  
【工事写真帳に貼り付け】  
のボタンをクリックした場合には  
このように通常は工事写真が貼り付け  
られる所に豆図が貼り付けられます。



又、Excelで作成した表は  
今までと同じような操作をすると  
このようにコメント欄に貼り付け  
られます。

但しここに明確に表示させるため、  
Excelで表を作成する時は、罫線は  
太線、文字も太文字で横方向も  
中央配置の状態にする必要があります。

方法その1の説明完了

<解説> 豆図が準備されていない場合は、この方法が本ソフト  
ではもっと手間の掛からない豆図の追加方法です。

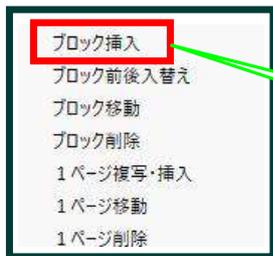
# 工事写真帳に豆図を追加する方法 その2



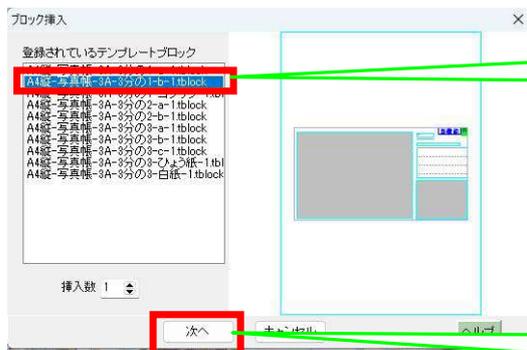
## <注意>

以下の操作をする場合は、前もって「かんたん工事写真帳3」のVersionがVer.915以上であることを確認してください。それより古いVersionで以下の操作をするとエラーが発生します。

直接入力モードの表示状態で写真の所で右クリックします。



表示されたメニューの中の「ブロック挿入」をクリックします。



表示されたメニューの中の「A4縦-写真帳-3A-3分の1-b-1.tblock」を選択します。

その上で【次へ】ボタンをクリックします。



自動的に間接入力モードの表示状態に変わり、豆図を貼り付けるための画像が追加されました。



普通の写真を貼り付ける方法と同じ方法で操作すれば、ここに豆図が貼り付けられました。

方法その2の説明完了

<解説> 豆図が既に準備されているば、この方法がもっと手間の掛からない豆図の追加方法です。

## 工事写真帳に豆図を追加する方法 その3

以下の操作をする場合は、前もって「かんたん工事写真帳3」のVersionがVer.915以上であることを確認してください。それより古いVersionで下記の操作をするとエラーが発生します。

以下で説明するこの“方法その3”は、今までに説明してきた“方法その1”や“方法その2”より手間が掛かる方法ですので、実際にこの方法を採用することはお勧めできませんが、画像を追加編集する方法を習得するため、以下の説明をもお読みください。



直接入力モードでは描画要素は追加・編集できないので、先ず【直】をクリックして間接入力モードに変更します。



多行文字の下辺にマウスを持ってゆくと、このように両端に矢印が付いた直接が表示されますので、その状態で多行文字の下辺を上方向にドラッグした上で、指を上げます。



上記操作で、このように画像を追加するスペースができました。





【画像】ボタンをクリックします。

その上で、クリックした後、指を上げない方法で、ここをクリックします。

指を上げずにマウスをここまで移動したら、指をあげます。



上記操作で、このように画像が追加されました。

マウスの右下角にマウスをもってゆくと、このように両端に矢印が付いた小さな直線が表示されますので、そこをクリックした直後に指を上げない方法でクリックします。

(注)

他の四隅にマウスをもっていった場合でも両端に矢印が付いた小さな直線が表示されます

指を上げずにマウスをここまで移動したら、指をあげます。



上記操作で、このように画像のサイズが変わりました。

画像の上にマウスを移動させると、このような黒色の十字が表示されますので、その状態で画像を希望の位置に移動させます。





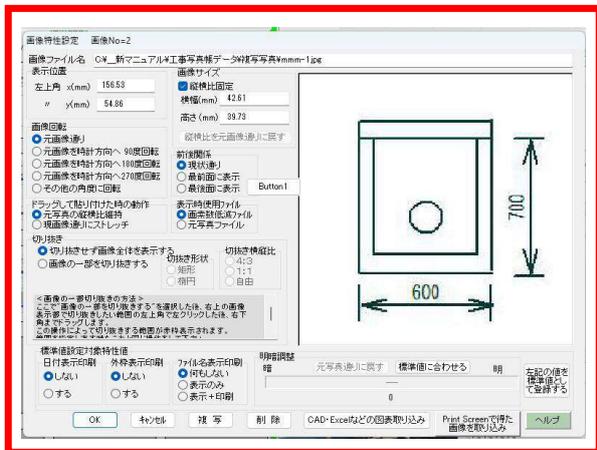
上記の操作を繰り返して、このように画像のサイズと位置を調節し終わります。



そうした後、通常の写真を貼り付けと同じ操作で、ここに豆図を貼り付けます。

以上で豆図の追加作業は完了しました。

なお、この後、更にこの豆図の表示状態を変えたい場合はこの豆図の所で右クリックします。



すると、この  
 <画像特性設定>画面  
 が表示されます。  
 この画面で下記の特性変更  
 を変更できます。  
 回転  
 切り抜き  
 明暗調整  
 など

方法その3の説明完了

以上でこのコースの操作説明を終了します